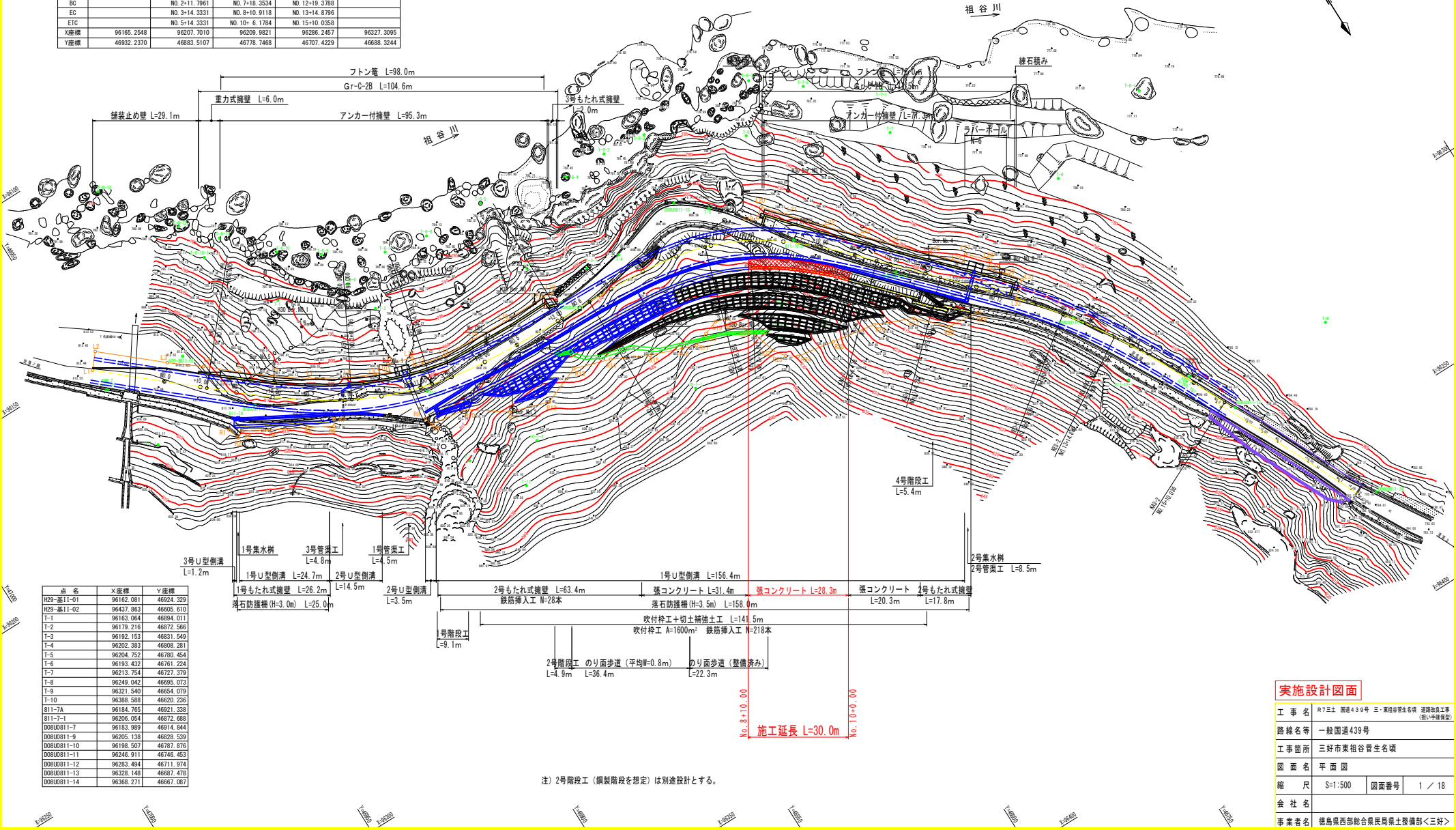


平面図 S=1:500

IP	BP	IP-1	IP-2	IP-3	EP
1A		39° 48' 44.11"	45° 40' 10.54"	18° 8' 24.83"	
R		90.0000	60.0000	160.0000	
A		60.0000	46.0000	75.0000	
L		40.0000	35.2667	35.1963	
ε		12° 43' 56.62"	16° 50' 18.93"	6° 17' 40.93"	
TK		13.3964	11.8531	11.7322	
TL		26.7360	23.6184	23.4523	
D		52.8253	43.2098	43.1647	
α		14° 20' 50.86"	11° 59' 32.67"	5° 33' 2.97"	
L QL		22.5369	12.5584	15.5008	
L TL		11.3277	6.3022	7.7565	
SL		0.7101	0.3301	0.1879	
Dis		64.6214	104.7888	104.4186	45.2878
BTC		NO. 0+11.7961	NO. 6+ 3.0867	NO. 11+ 4.2225	
BC		NO. 2+11.7961	NO. 7+18.3534	NO. 12+19.3788	
EC		NO. 3+14.3331	NO. 8+10.9118	NO. 13+14.8796	
ETC		NO. 5+14.3331	NO. 10+ 6.1784	NO. 15+10.0358	
X座標	96165.2548	96207.7010	96209.9821	96286.2457	96327.3095
Y座標	46832.2370	46883.5107	46778.7468	46707.4229	46658.3244



点 名	X座標	Y座標
H29-基I1-01	96162.081	46924.329
H29-基I1-02	96437.863	46805.610
T-1	96163.064	46894.011
T-2	96179.216	46872.566
T-3	96192.153	46831.540
T-4	96202.383	46808.281
T-5	96204.752	46780.454
T-6	96193.432	46761.224
T-7	96213.754	46727.379
T-8	96249.042	46695.072
T-9	96321.540	46654.079
T-10	96388.588	46620.236
B11-7A	96184.765	46921.338
B11-7-1	96206.054	46872.688
D08U0811-7	96163.969	46914.844
D08U0811-9	96205.139	46828.539
D08U0811-10	96198.507	46787.876
D08U0811-11	96246.911	46746.453
D08U0811-12	96283.494	46711.974
D08U0811-13	96328.148	46687.478
D08U0811-14	96368.271	46667.087

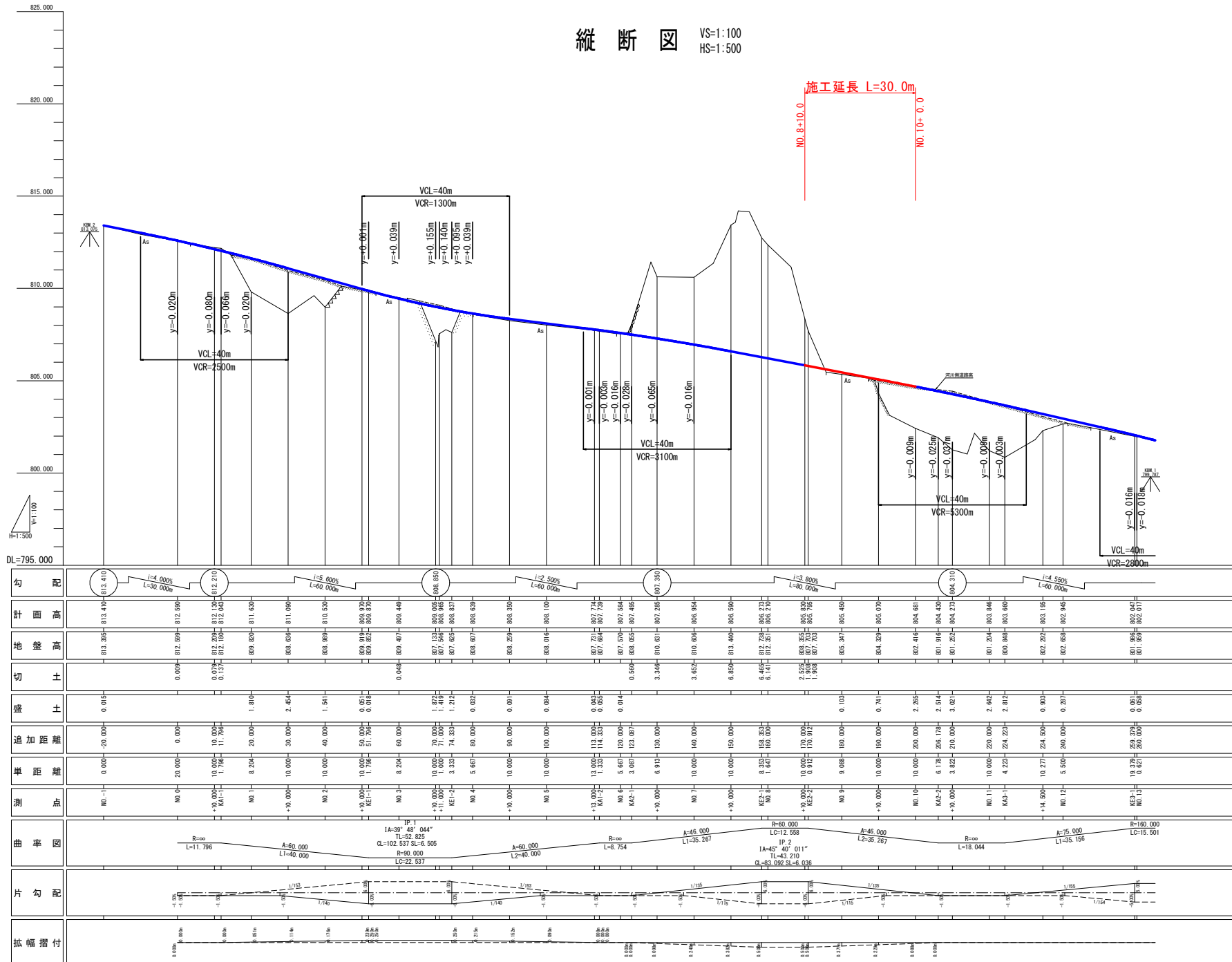
注) 2号階段工 (鋼製階段を想定) は別途設計とする。

実施設計図面

工 事 名	R7三本 国道439号 三・東部市管生名頃 道路改良工事 (旧I号橋復旧)		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東部市管生名頃		
図 面 名	平 面 図		
縮 尺	S=1:500	図面番号	1 / 18
会 社 名	徳島県西部総合県民局県土整備部<三好>		
事 業 者 名	徳島県西部総合県民局県土整備部<三好>		

縦断図

VS=1:100
HS=1:500

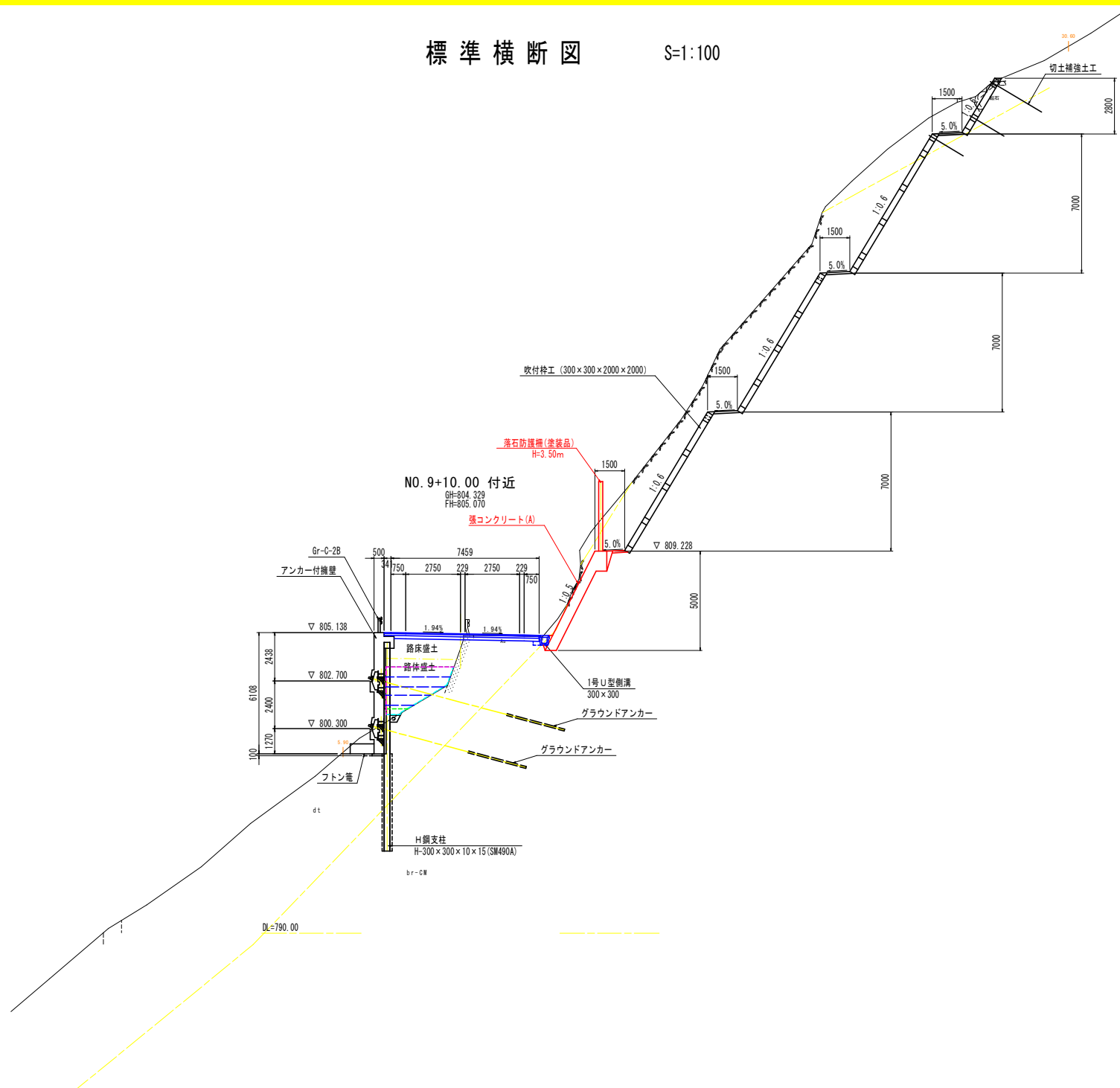


実施設計図面

工事名	R7三本 国道439号 三・東部谷菅生名域 道路改良工事 (国イ字種別型)		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東部谷菅生名域		
図面名	縦断図		
縮尺	VS=1:100 HS=1:500	図面番号	2 / 18
会社名	徳島県西部総合県民局県土整備部<三好>		
事業者名			

標準横断面図

S=1:100



実施設計図面

工事名	R7三本 国道439号 三・東部谷管生名頃 道路改良工事 (旧い半横断面)		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東部谷管生名頃		
図面名	標準横断面図		
縮尺	S=1:100	図面番号	3 / 18
会社名	徳島県西部総合県民局県土整備部<三好>		
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部<三好>		

S=1:100

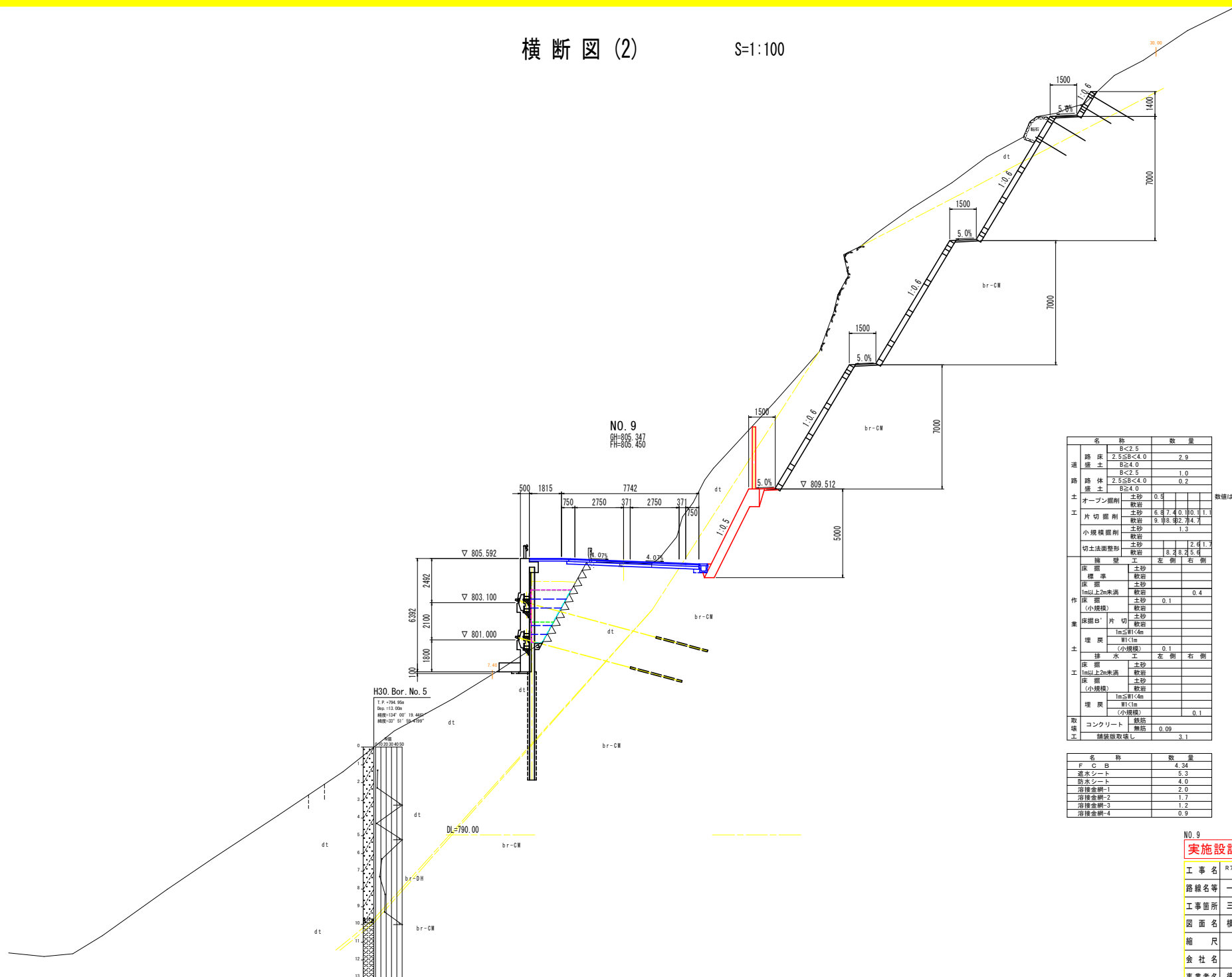


数値は、撓壁部・第1～第4のり面の順で示す。

実施設計図面

工 事 名	R73号 国道439号 三ノ家道管管生名横 道路改良工事 (旧1号線保型)		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市家祖谷管生名横		
図 面 名	横 断 図 (1)		
縮 尺	S=1:100	図面番号	4 / 18
会 社 名			
事業者名	徳島県西部総合農民局農土整備部<三好>		

S=1:100



名 称		数 量	
道 路	路面土	B=2.5	
	路床土	2.5≤B<4.0	2.9
	盛土	B=4.0	
	路面土	B=2.5	1.0
土 工	盛土	B=4.0	0.2
	オーブン割削	土砂	0.5
	片 切 掘 削	軟岩	6.87
		軟岩	9.18
小規模掘削	土砂	1.3	
	軟岩		
	土砂		2.6
	土砂	8.2	2.6
擁 壁 工	左 側		
	右 側		
	土砂		
	軟岩		
作 業	掘 進	軟岩	
	1m以上2m未満	軟岩	0.4
	土 掘	土砂	0.1
	(小規模)	軟岩	
土	掘削	片 切	
	埋 戻	1m≤W1<4m	
	埋 戻	W1<1m	
	排水工	左 側	0.1
取 扱 工	土砂		
	1m以上2m未満	軟岩	
	土 掘	土砂	
	(小規模)	軟岩	
取 扱 工	埋 戻	1m≤W1<4m	
	埋 戻	W1<1m	
	コンクリート	鉄筋	
	鉄筋強化コンクリート	鉄筋	0.09
			3.1

数値は、接壁部・第1～第4のり面の順で示す。

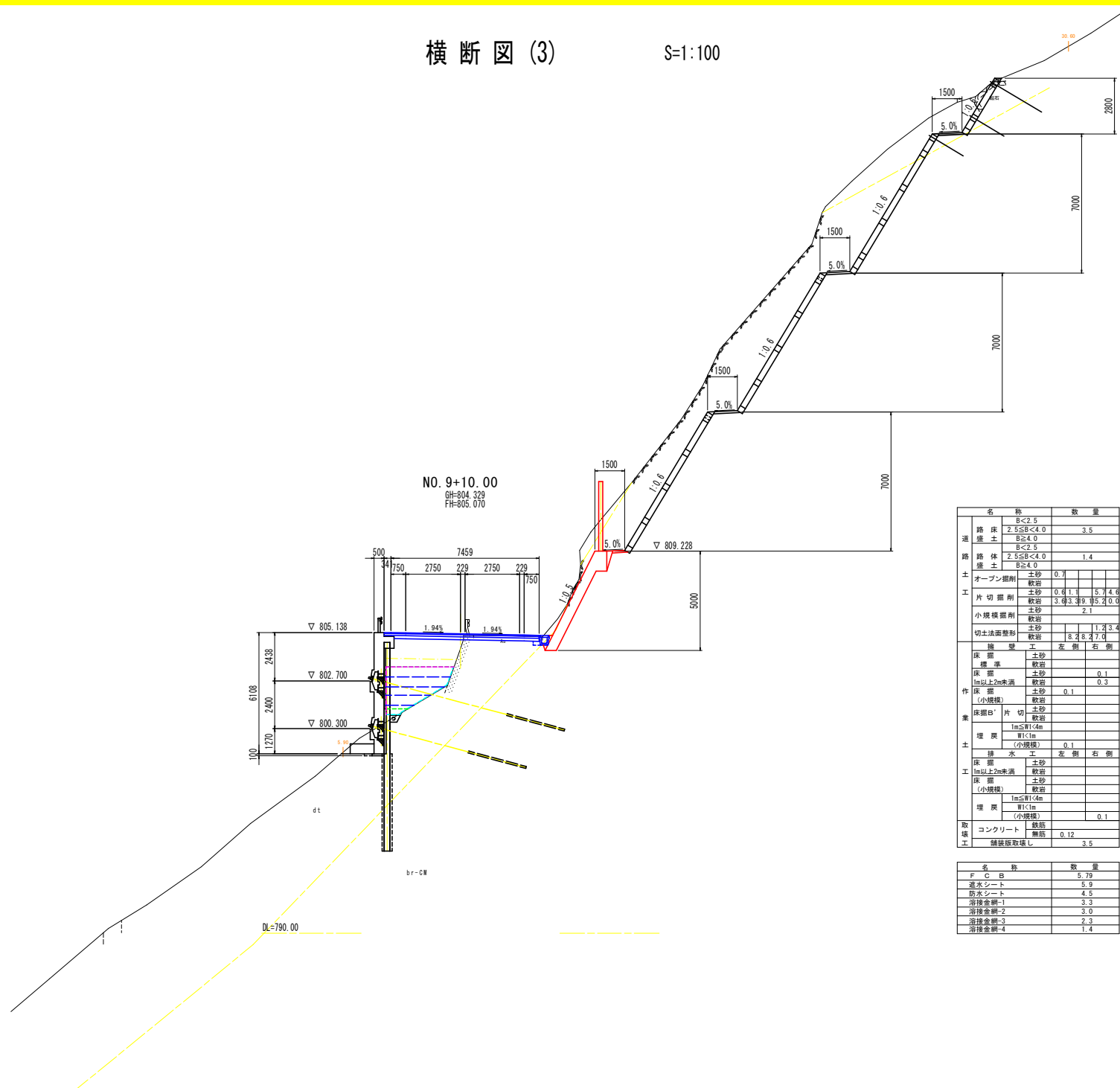
名 称	数 量
F C B	4.34
遮水シート	5.3
防水シート	4.0
溶接金網-1	2.0
溶接金網-2	1.7
溶接金網-3	1.2
溶接金網-4	0.9

NO. 9

実施設計図面

工 事 名	R7三土 国道439号 三・東近宮谷生名項 港橋改良工事 (指し手確認)		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東祖宮谷生名項		
図 面 名	横 断 図 (2)		
縮 尺	S=1:100	図面番号	5 / 18
会 社 名			
事業者名	徳島県西部総合農林農産整備部<三好>		

S=1:100



名 称		数 量	
道	路 床	8 C 2.5	
	路 床	2.5±8<4.0	3.5
	土 砂	8 C 2.5	
	路 床	2.5±8<4.0	1.4
工	土 砂	2.5±8<4.0	
	オーブン掘削	土砂	0.7
	片 切 掘 削	土砂	0.6 1.1
	片 切 掘 削	軟岩	3.6 3.9 10.2
土	小規模掘削	土砂	2.1
	小規模掘削	軟岩	
	切土法掘削	土砂	1.2
	切土法掘削	軟岩	8.2 8.7 2.0
作	掘 壁 工	左 側	右 側
	床 掘	土砂	
	床 掘	軟岩	
	床 掘	土砂	0.1
	床 掘	軟岩	0.3
	床 掘	土砂	0.1
	床 掘	軟岩	
	床掘B	片 切	
	床掘B	土砂	
	床掘B	軟岩	
土	埋 戻	1m±W1(4m)	
	埋 戻	W1<1m	
	排水	小規模	
	排水	水	
土	床 掘	1m±1/2米未満	
	床 掘	軟岩	
	床 掘	土砂	
	床掘B	小規模	
土	埋 戻	1m±W1(4m)	
	埋 戻	W1<1m	
	排水	小規模	
	排水	水	
取	コンクリート	鉄筋	
	鉄筋	鉄筋	0.12
取	基礎砕取壁		
	基礎砕取壁		3.5

名 称	数 量
F C B	5.79
遮水シート	5.9
防水シート	4.5
溶接金網-1	3.3
溶接金網-2	3.0
溶接金網-3	2.3
溶接金網-4	1.4

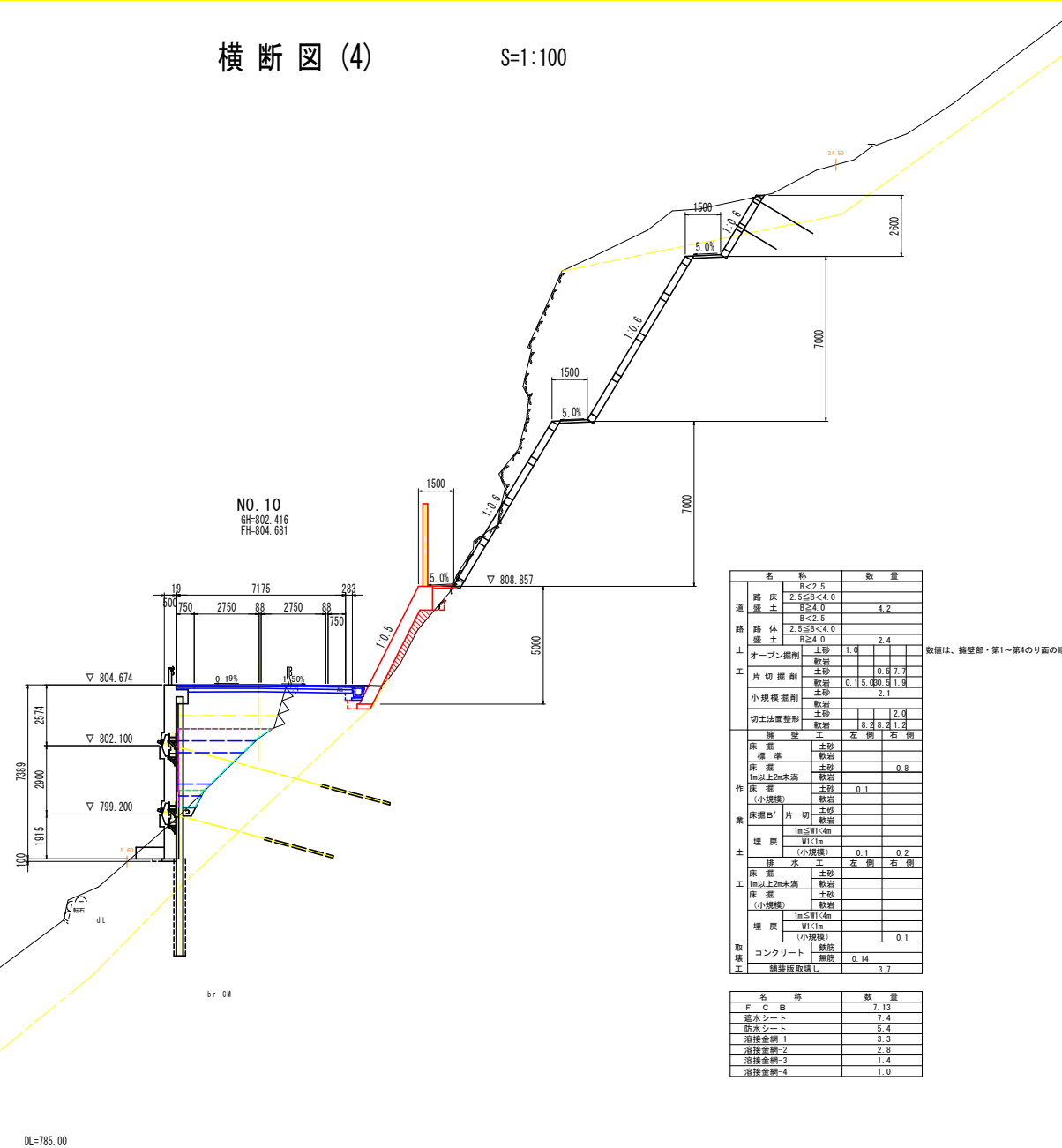
数値は、擁壁部・第1～第4のり面の順で示す。

NO. 9+10.00

実施設計図面

工 事 名	R7三土 国道439号 三・東沼谷音生名橋 道路改良工事 (据「手続便覧」)		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東沼谷音生名橋		
図 面 名	横 断 図 (3)		
縮 尺	S=1:100	図面番号	6 / 18
会 社 名			
事業者名	徳島県西条総合農民局農土整備部＜三好＞		

S=1:100



名 称		数 量	
道 路 土 工		B=2.5	
	路 床	2.5±0<4.0	
	盛 土	B±4.0	4.2
	路 床	2.5±0<4.0	
	盛 土	B±4.0	2.4
	オーブン掘削	土砂	1.0
		軟岩	
	片 切 掘 削	土砂	0.5 7
		軟岩	0.5 (30) 5.1 9
		土砂	2.1
土 工	小規模掘削	軟岩	2.0
		土砂	2.0
	土止め壁掘削	軟岩	8.0 8 1.2
		土砂	
	掘 削	土 左 側	右 側
	床 掘	土砂	
	掘 溝	軟岩	
		土砂	0.8
	1m以上2m未満	軟岩	
	土 掘	土砂	0.1
作 業	(小規模)	軟岩	
	床掘(片 切)	土砂	
		軟岩	
	掘削	土砂	
		1m±0.14m	
	埋 戻	1m±0.14m	
		1m±0.14m	
	(小規模)	0.1	0.2
	掘 溝	土 左 側	右 側
	土 工	床 掘	軟岩
1m以上2m未満		土砂	
土 掘		土砂	
(小規模)		軟岩	
		1m±0.14m	
埋 戻		1m±0.14m	
		1m±0.14m	
(小規模)		0.1	
コンクリート		鉄筋	
		断筋	0.14
舗装面掘削			0.7

名 称	数 量
F C B	7.13
遮水シート	7.4
防水シート	5.4
溶接金網-1	3.3
溶接金網-2	2.8
溶接金網-3	1.4
溶接金網-4	1.0

数値は、撞壁部・第1～第4のり面の順で示す。

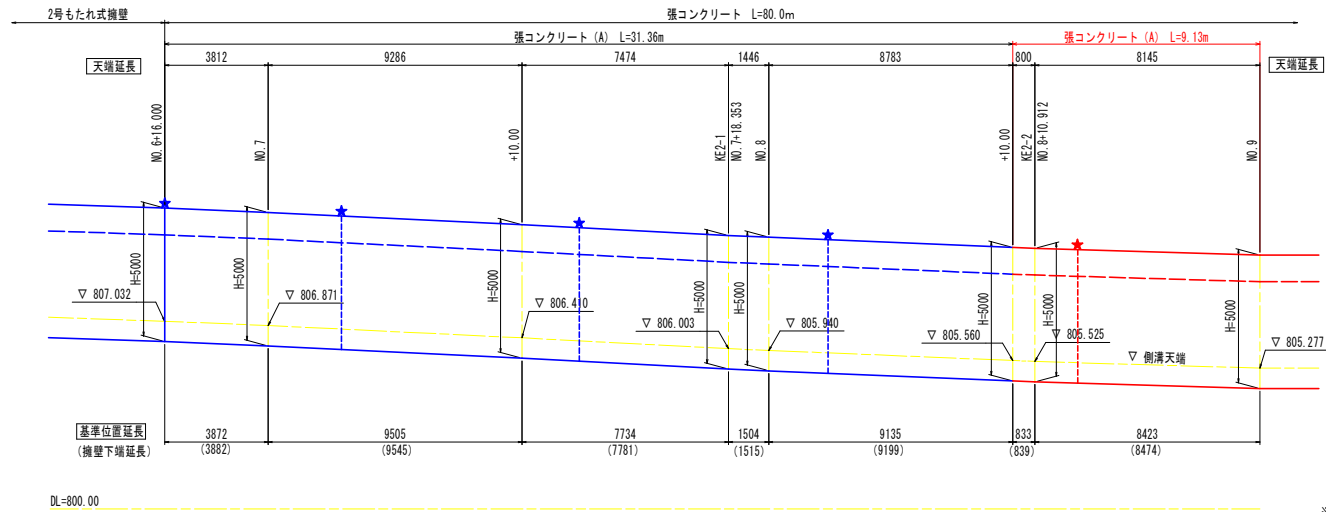
NO. 10

実施設計図面

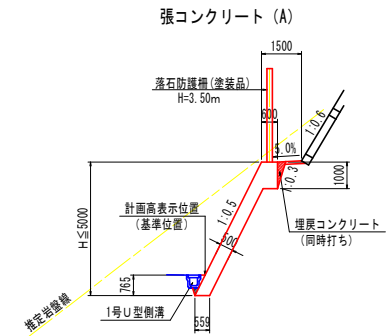
工 事 名	R7三土 国道439号 三・東宮谷管生名橋 道路改良工事 (相ノ手橋復旧)		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東宮谷管生名橋		
図 面 名	横 断 図 (4)		
縮 尺	S=1:100	図面番号	7 / 18
会 社 名			
事業者名	徳島県西部総合農民局農土整備部<三好>		

山側擁壁展開図 (1/2) S=1:100

展開図

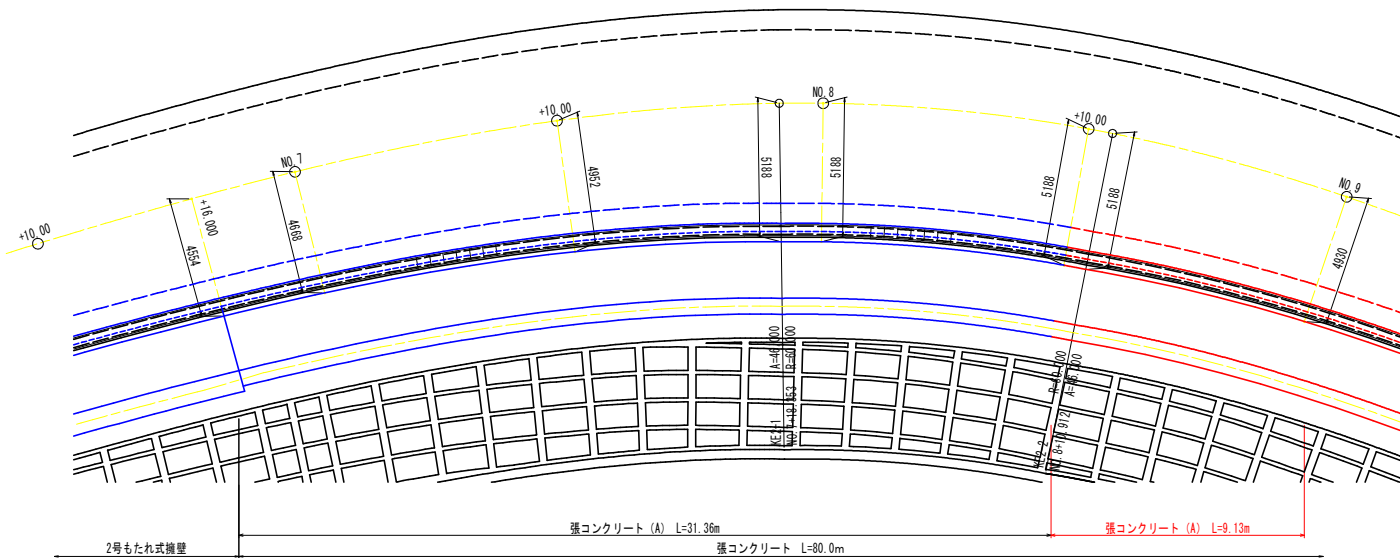


断面図



※ 擁壁延長は、上下端の平均延長とする
 注) ・ ☆ は、伸縮目地 (t=10mm) の参考位置を示す。
 ・ 「落石防護欄詳細図」及び「構造図」を参考に最小目地間距離、最大目地間距離、ならびに防護欄支柱の位置を考慮して目地位置を決定のこと。

平面図

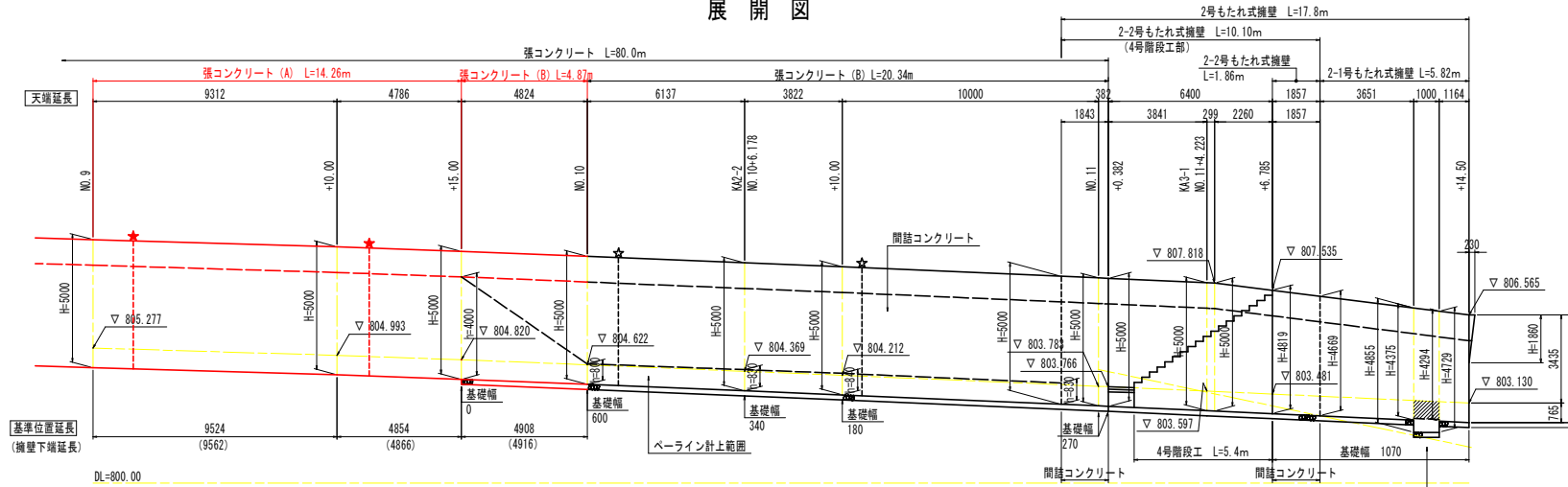


実施設計図面

工事名	R7三本 国道439号 三・東部谷管生名頃 道路改良工事 (旧い中継機型)		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東部谷管生名頃		
図面名	山側擁壁展開図 (1/2)		
縮尺	S=1:100	図面番号	8 / 18
会社名	徳島県西部総合県民局県土整備部く三好>		
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部く三好>		

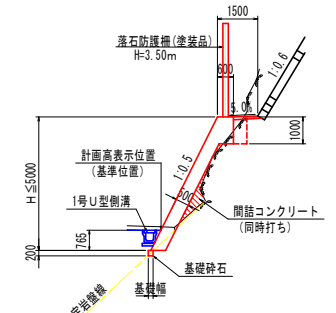
山側擁壁展開図 (2/2) S=1:100

展開図

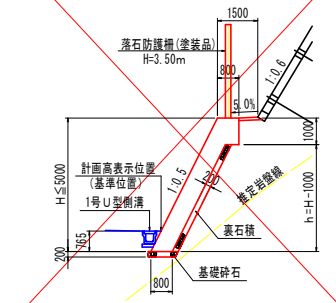


断面図

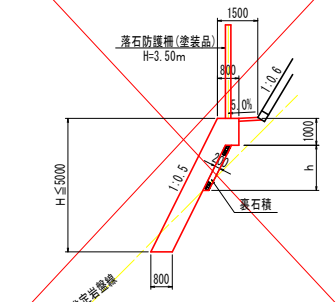
張コンクリート (B)



2-1号もたれ式擁壁



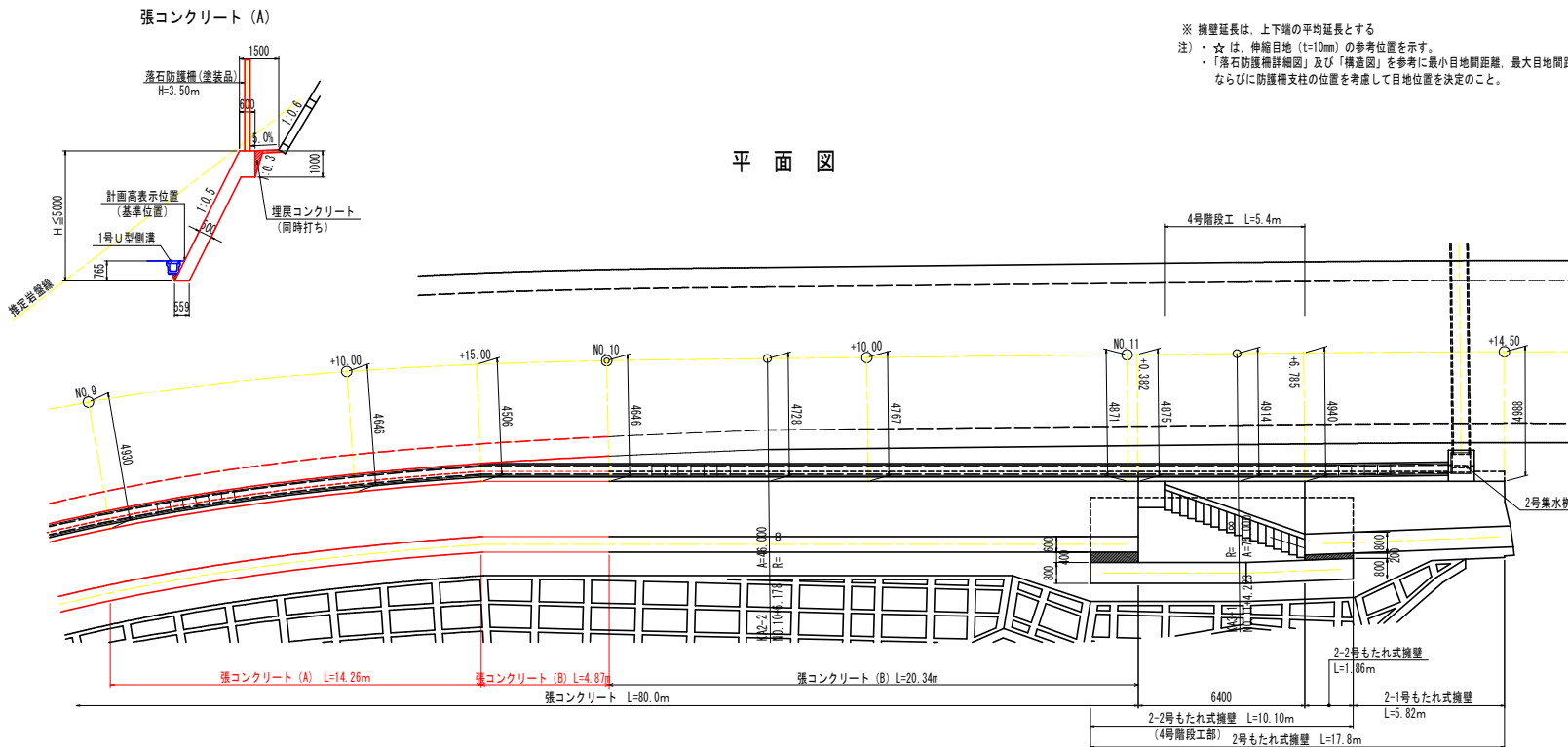
2-2号もたれ式擁壁



実施設計図面

工事名	R7三本 国道439号 三好市東祖谷管生名域 道路改良工事 (国1号建設)		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東祖谷管生名域		
図面名	山側擁壁展開図 (2/2)		
縮尺	S=1:100	図面番号	9 / 18
会社名	徳島県西部総合県民局県土整備部三好支所		
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部三好支所		

平面図

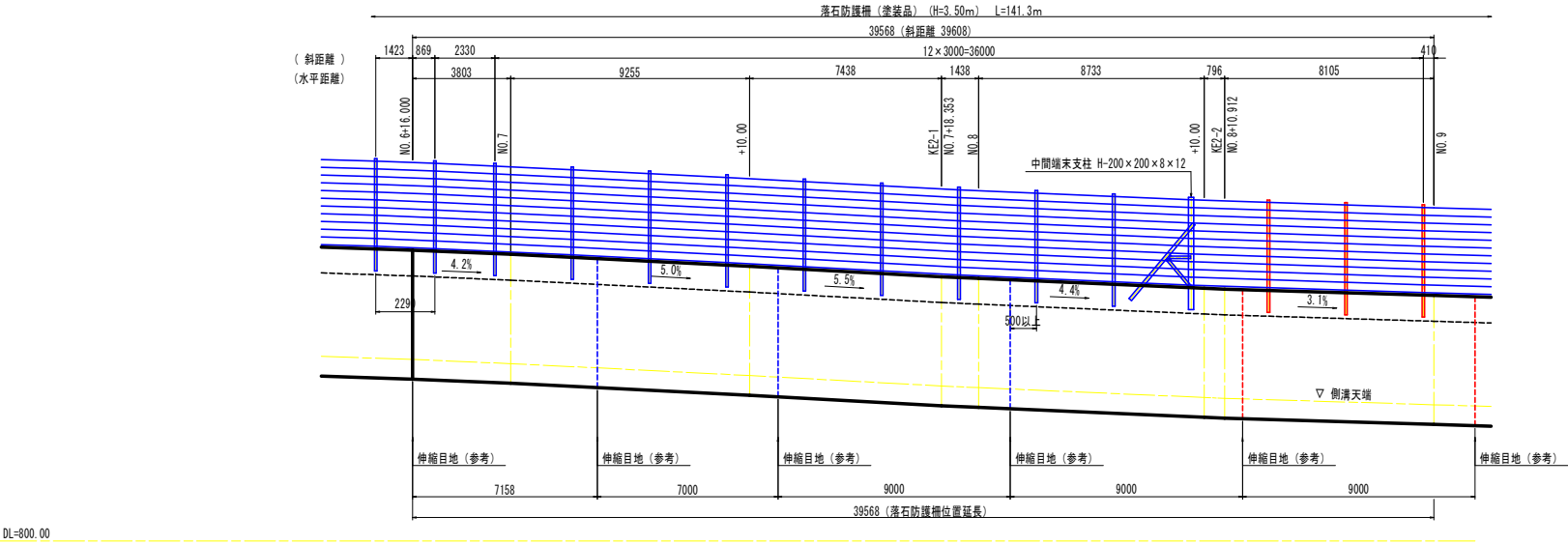


※ 擁壁延長は、上下端の平均延長とする

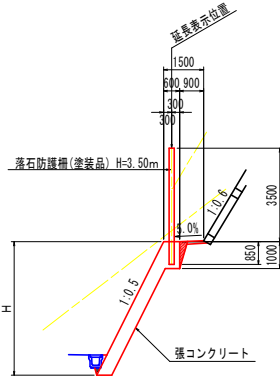
注) ☆ は、伸縮目地 (L=10mm) の参考位置を示す。
・「落石防護柵詳細図」及び「構造図」を参考に最小目地間距離、最大目地間距離、ならびに防護柵支柱の位置を考慮して目地位置を決定のこと。

落石防護柵詳細図 (1/3) S=1:100

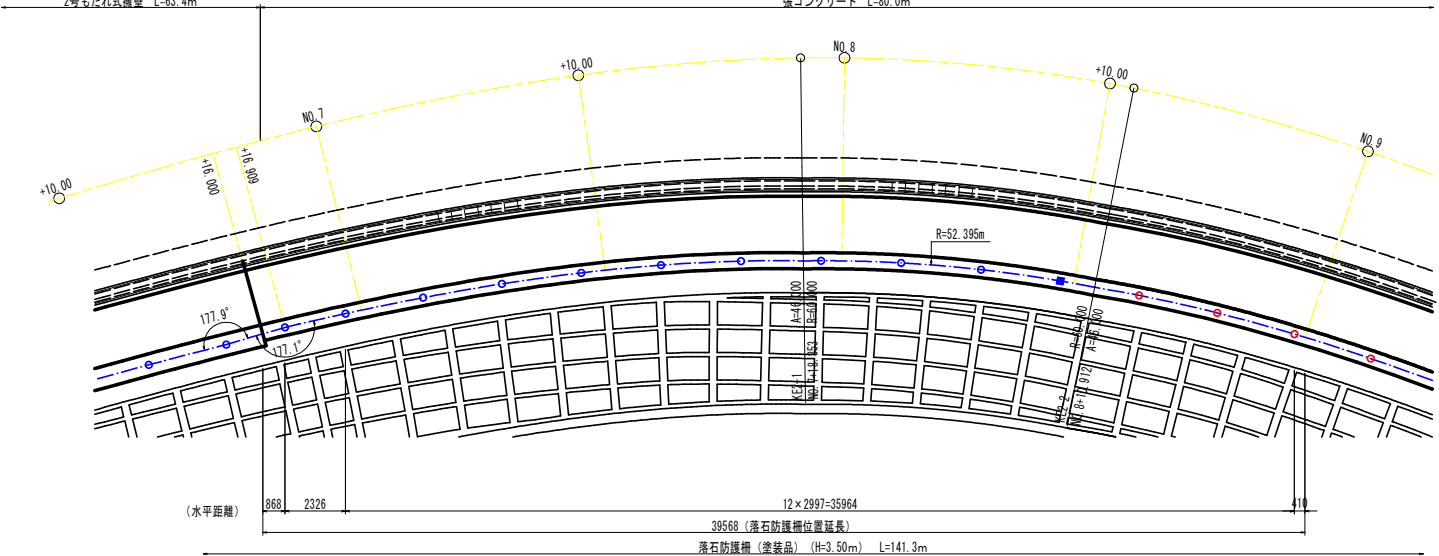
背面図



断面図



平面図



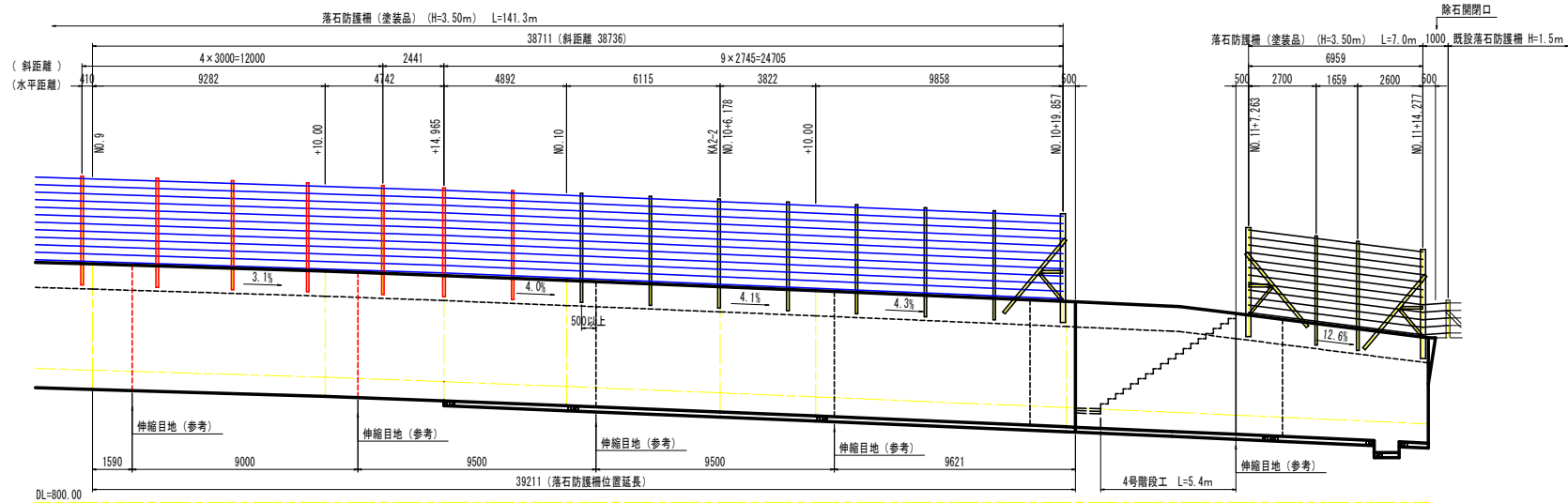
落石防護柵（塗装品）（H=3.50m）＜NO. 8+10.000～NO. 9＞				
記号	支柱名称	規格	数量	
■	中間端末支柱	H-200×200×8×12	0	本
○	中間支柱	H-200×100×5.5×8	3	本
	ケーブル構成		0	m
	金網延長		0	m
	間隔保持材	FB 4.5×65	0	箇所

実施設計図面

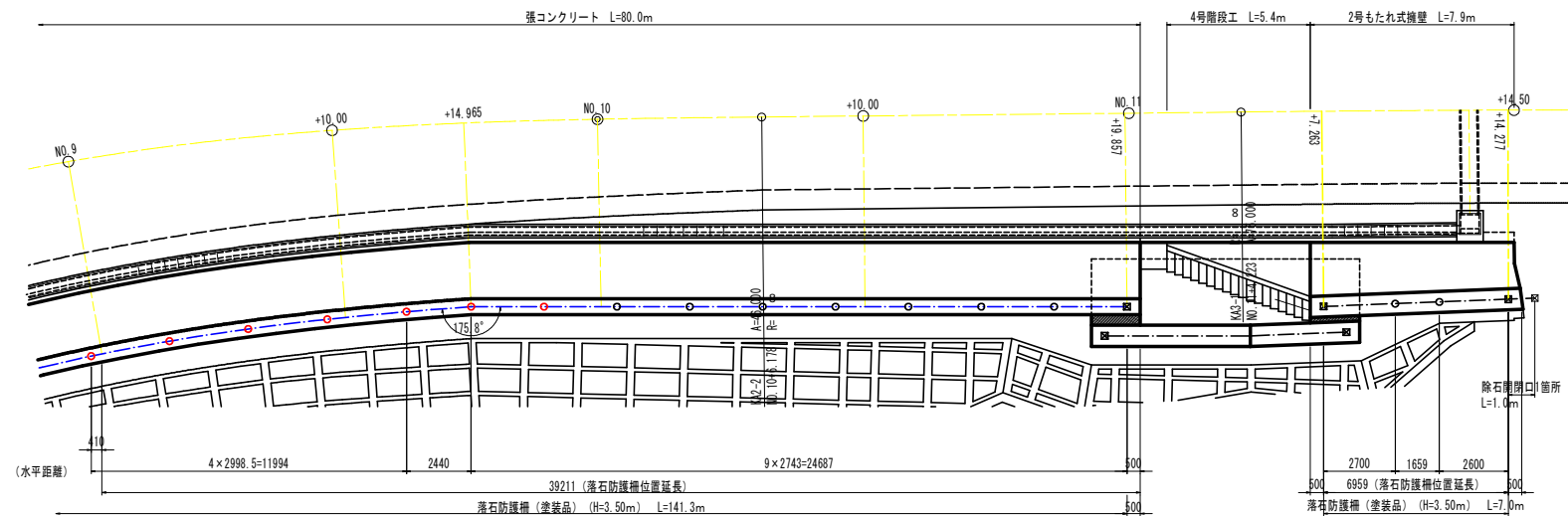
工事名	R7三本 国道439号 三・東部谷管生名域 道路改良工事 (旧い中継保型)		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東部谷管生名域		
図面名	落石防護柵詳細図 (1/3)		
縮尺	S=1:100	図面番号	10 / 18
会社名	徳島県西部総合県民県土整備部<三好>		
事業者名	徳島県西部総合県民県土整備部<三好>		

落石防護柵詳細図 (2/3) S=1:100

背面図

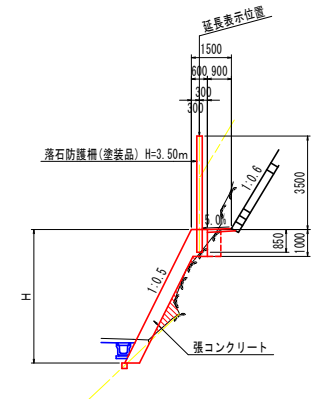


平面図

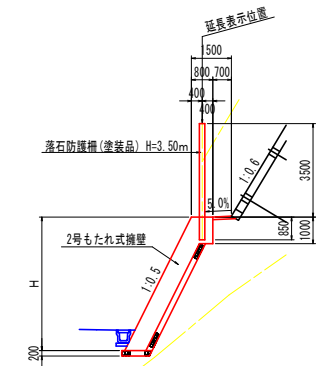


断面図

張コンクリート区間



もたれ式擁壁区間



落石防護柵 (塗装品) (H=3.50m)		<NO.9~NO.10>	
記号	支柱名称	規格	数量
☒	端支柱	H-200×200×8×12	0 本
○	中間支柱	H-200×100×5.5×8	6 本
	ケーブル構成		0.0 m
	金網延長		0.0 m
	間隔保持材	FB 4.5×65	0 箇所
	除石開口	高さ1500	

注) ・折れ点部、勾配部に設置する中間支柱については、施工時に再度検討のこと。
・終点の既設防護柵との接続は、既設端部の引付棒の径を確認のこと。

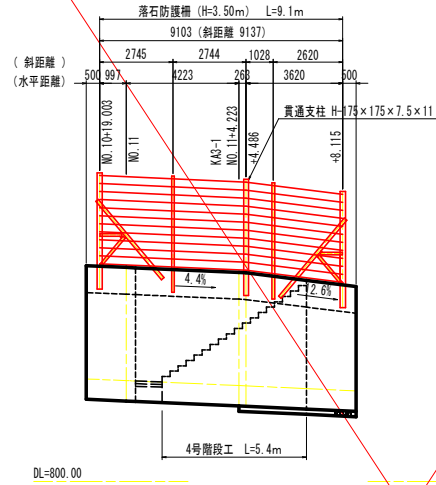
実施設計図面

工事名	R7三本 国道439号 三・東部管生名域 道路改良工事 (旧い中継機型)		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東部管生名域		
図面名	落石防護柵詳細図 (2/3)		
縮尺	S=1:100	図面番号	11 / 18
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局土木整備部<三好>		

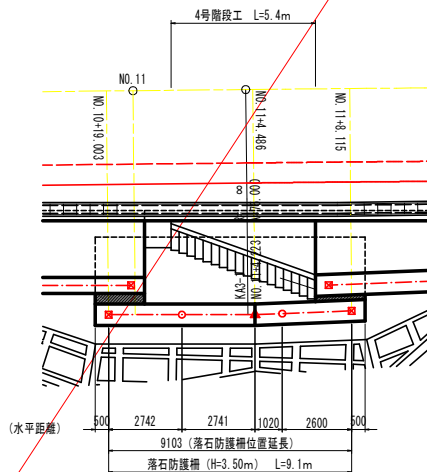
落石防護柵詳細図 (3/3)

4号階段工部 S=1:100

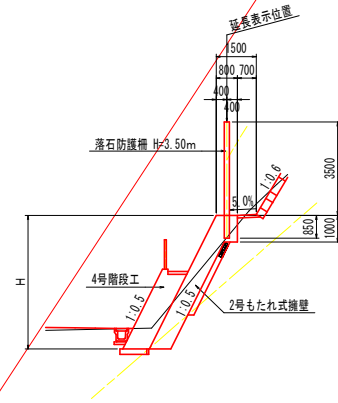
背面図



平面図

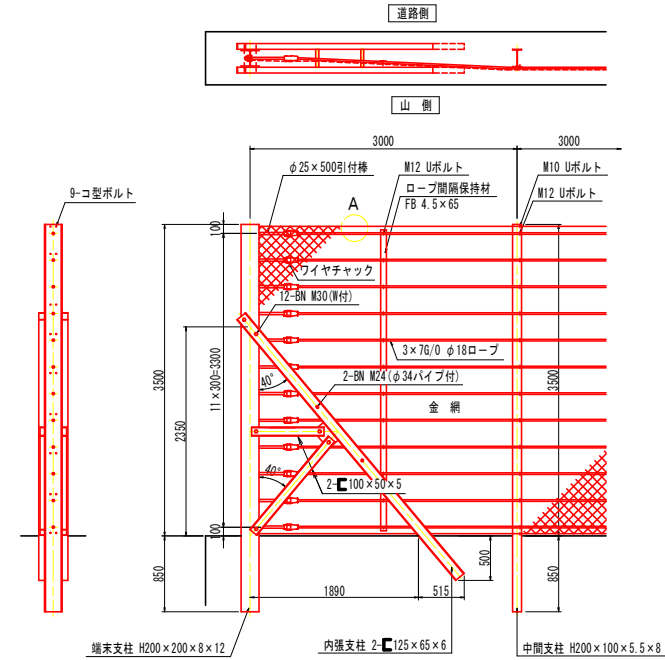


断面図



落石防護柵 (塗装品) (H=3.50m : 参考図)

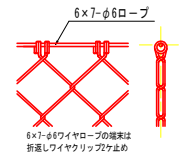
構 造 図 S=1:30



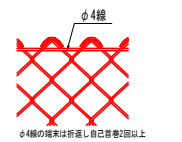
A 部詳細図 S=1:5

金網規格は、以下の2タイプより選定のこと

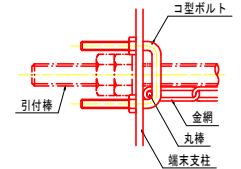
1. 完全式菱形金網の場合



2. ナックル変形金網の場合



金網端部処理図 S=1:3



設計条件・・・落石対策便覧(平成29年12月)に基づく。
<注記> 結束については「施工要領」による。

落石防護柵 (塗装品) (H=3.50m) 全体数量

記号	支柱名称	規 格	NO. 2+12.815 ~NO. 6+16.000	NO. 6+16.000 ~NO. 9	NO. 9~ NO. 10+18.857	NO. 11+7.283 ~NO. 11+14.277	4号階段工部	合計数量
☒	端支柱	H-200×200×8×12	1 本		1 本	2 本	2 本	6 本
○	中間支柱	H-200×100×5.5×8	20 本	13 本	13 本	2 本	2 本	50 本
■	中間端支柱	H-200×200×8×12	1 本	1 本				2 本
▲	貫通支柱	H-250×250×9×14	1 本					1 本
▲	貫通支柱	H-175×175×7.5×11					1 本	1 本
	ケーブル構成		63.6 m	39.6 m	38.7 m	7.0 m	9.1 m	158.0 m
	金網延長		63.6 m	39.6 m	38.7 m	7.0 m	9.1 m	158.0 m
	間隔保持材	FB 4.5×65	22 箇所	14 箇所	14 箇所	3 箇所	3 箇所	56 箇所
	除石開口	高さ1500				1 箇所		1 箇所

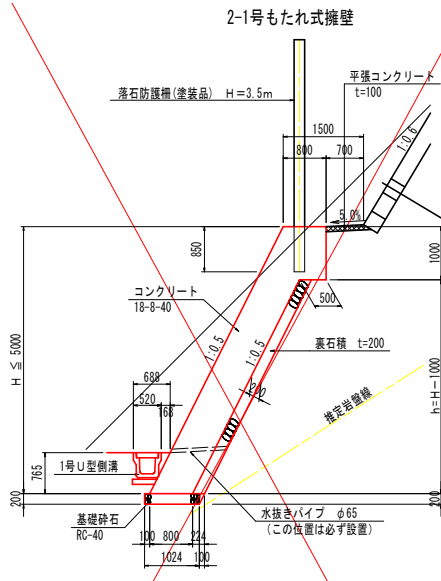
注) ・折れ点部、勾配部に設置する中間支柱については、施工時に再度検討のこと。
・終点の既設防護柵との接続は、既設端支柱の引付棒の径を確認のこと。

実施設計図面

工 事 名	R7三本 国道439号 三・東部市管生名頃 道路改良工事 (旧い手続使用)
路線名等	一般国道439号
工事箇所	三好市東部市管生名頃
図 面 名	落石防護柵詳細図 (3/3)
縮 尺	図 示 図面番号 12 / 18
会 社 名	
事 業 者 名	徳島県西部総合県民局県土整備部<三好>

構 造 図 (1/2)

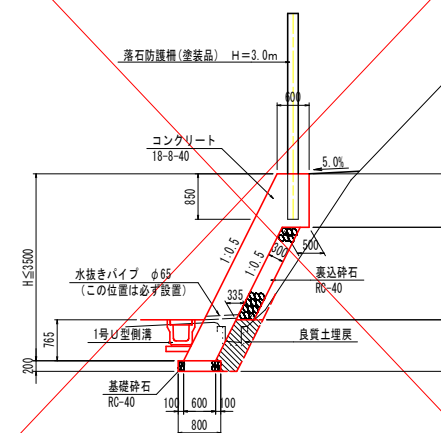
2号もたれ式擁壁 S=1:50



- 注) 1. 伸縮目地 (t=10mm) は、7.0m以上10.0m以下の間隔で設置すること。
2. 水抜きパイプ (VP65) は、3.0m2以下の間隔で設置すること。
3. 水抜きパイプ設置箇所には、吸出防止材 (300×300点) を設けること。

名 称	規 格	単 位	算 式
コンクリート	18-8-40	m ³	0.800 H+0.250
型 枠	一 般	m ²	1.118 H+1.000
裏 石 積	t=20cm	m ³	1.118 (H-1.000)
足 場 工	単管傾斜足場	掛m ²	1.118 H
基礎砕石	RC-40 t=20cm	m ³	1.074

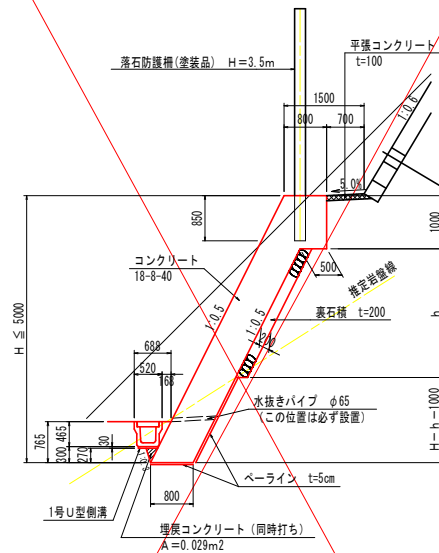
1号もたれ式擁壁 S=1:50



- 注) 1. 伸縮目地 (t=10mm) は、7.0m以上10.0m以下の間隔で設置すること。
2. 水抜きパイプ (VP65) は、3.0m2以下の間隔で設置すること。
3. 水抜きパイプ設置箇所には、吸出防止材 (300×300点) を設けること。

名 称	規 格	単 位	算 式
コンクリート	18-8-40	m ³	0.600 H+0.250
型 枠	一 般	m ²	1.118 H+1.000
裏 石 積	t=20cm	m ³	1.118 (H-1.000)
足 場 工	単管傾斜足場	掛m ²	1.118 H
裏 石 積	RC-40	m ³	0.335 h
基礎砕石	RC-40 t=20cm	m ³	0.800

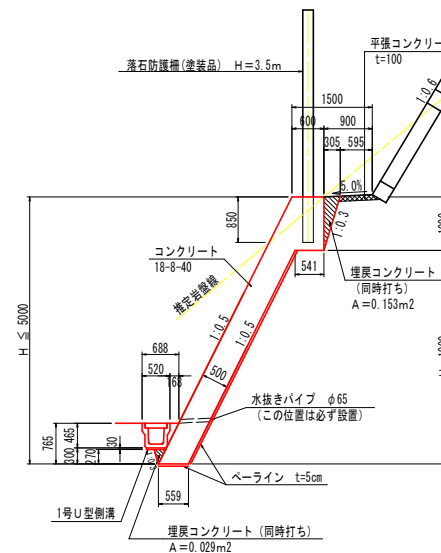
2-2号もたれ式擁壁



- 注) 1. 伸縮目地 (t=10mm) は、7.0m以上10.0m以下の間隔で設置すること。
2. 水抜きパイプ (VP65) は、3.0m2以下の間隔で設置すること。
3. 水抜きパイプ設置箇所には、吸出防止材 (300×300点) を設けること。

名 称	規 格	単 位	算 式
コンクリート	18-8-40	m ³	0.800 H+0.250
型 枠	一 般	m ²	1.118 H+0.698
裏 石 積	t=20cm	m ³	1.118 h
足 場 工	単管傾斜足場	掛m ²	1.118 (H-0.270)
ペーライン	t=5cm	m ²	1.118 (H-h)-0.318
埋戻コンクリート	18-8-40	m ³	0.029

張コンクリート (A)

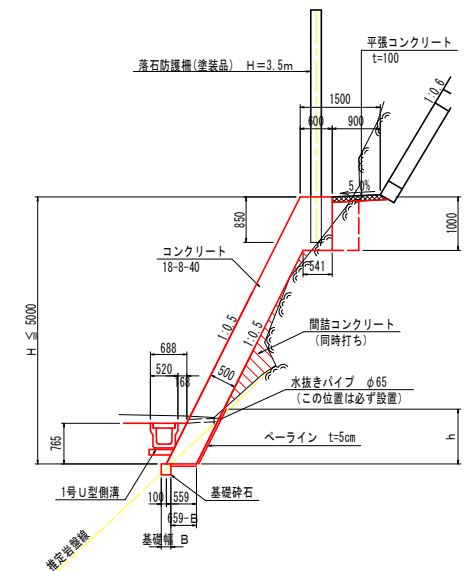


- 注) 1. 伸縮目地 (t=10mm) は、6.0m以上10.0m以下の間隔で設置すること。
2. 水抜きパイプ (VP65) は、3.0m2以下の間隔で設置すること。
3. 水抜きパイプ設置箇所には、吸出防止材 (300×300点) を設けること。

名 称	規 格	単 位	算 式
コンクリート	18-8-40	m ³	0.559 H+0.291
型 枠	一 般	m ²	1.118 (H-0.270)
足 場 工	単管傾斜足場	掛m ²	1.118 (H-0.270)
ペーライン	t=5cm	m ²	1.118 H-0.559
埋戻コンクリート	18-8-40	m ³	0.182

張コンクリート S=1:50

張コンクリート (B)



- 注) 1. 伸縮目地 (t=10mm) は、6.0m以上10.0m以下の間隔で設置すること。
2. 水抜きパイプ (VP65) は、3.0m2以下の間隔で設置すること。
3. 水抜きパイプ設置箇所には、吸出防止材 (300×300点) を設けること。

名 称	規 格	単 位	算 式
コンクリート	18-8-40	m ³	0.559 H+0.291
型 枠	一 般	m ²	1.118 H+1.000
足 場 工	単管傾斜足場	掛m ²	1.118 H
ペーライン	t=5cm	m ²	1.118 h+0.659-B
基礎砕石	RC-40 t=20cm	m ³	B
間詰コンクリート	18-8-40	m ³	横断面で算出

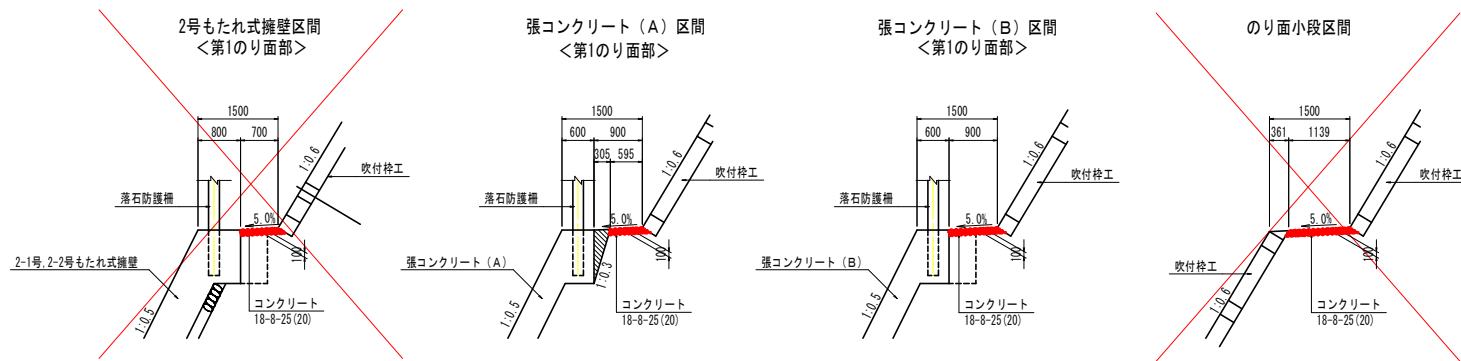
実施設計図面

工 事 名	R7三本 国道439号 三・東部管生名域 道路改良工事 (旧I字橋改良)		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東部管生名域		
図 面 名	構 造 図 (1/2)		
縮 尺	図 示	図面番号	13 / 18
会 社 名			
事 業 者 名	徳島県西部総合県民局県土整備部く三好>		

注) ・3号もたれ式擁壁の構造図は「Kブロック翼壁及びすり付け工詳細図」を参照のこと。

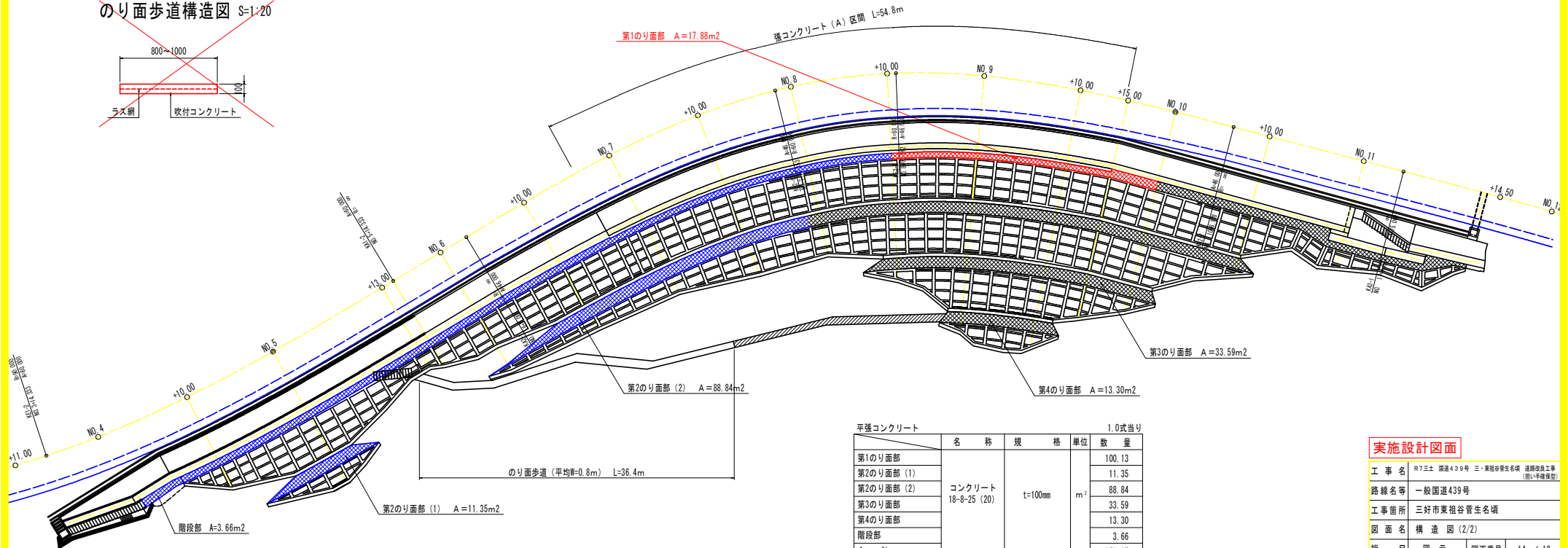
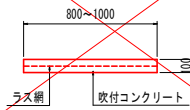
構 造 図 (2/2)

平張コンクリート詳細図 S=1:50



平張コンクリート平面図 S=1:200

のり面歩道構造図 S=1:20

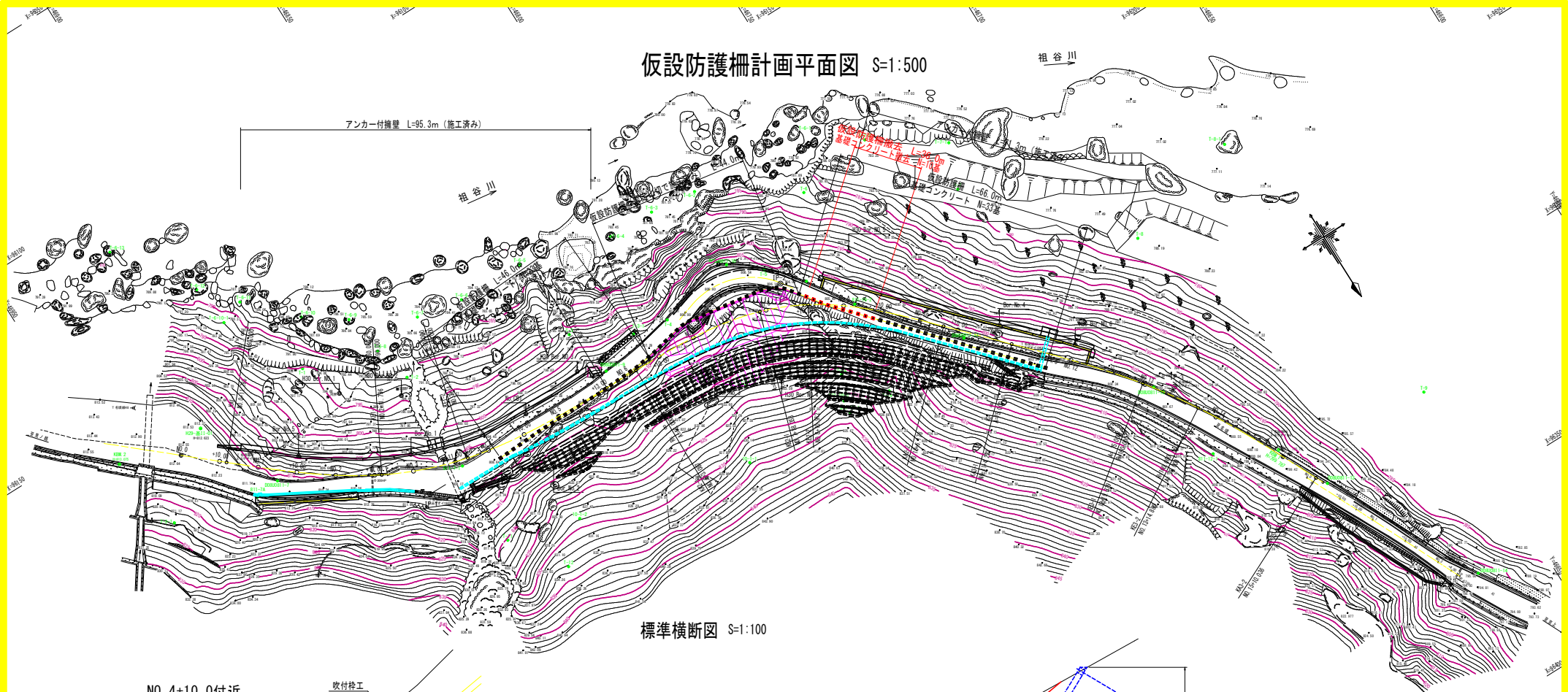


平張コンクリート		1.0式当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
第1のり面部			100.13
第2のり面部 (1)			11.35
第2のり面部 (2)			88.84
第3のり面部			33.59
第4のり面部			13.30
階段部			3.66
合 計			250.87

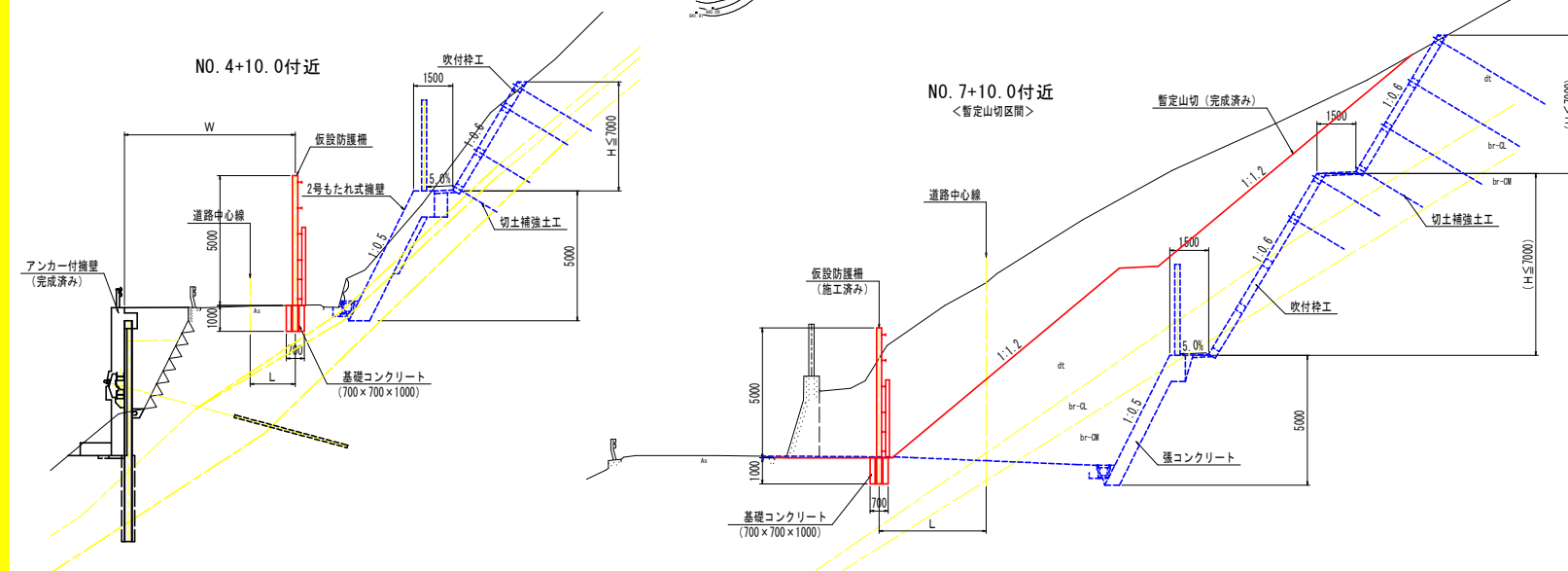
実施設計図面

工 事 名	R7三本 国道439号 三・東田谷管生名域 道路改良工事 (旧い中継橋型)		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東田谷管生名域		
図 面 名	構 造 図 (2/2)		
縮 尺	図 示	図面番号	14 / 18
会 社 名			
事 業 者 名	徳島県西部総合県民局県土整備部<三好>		

仮設防護柵計画平面図 S=1:500



標準横断面図 S=1:100

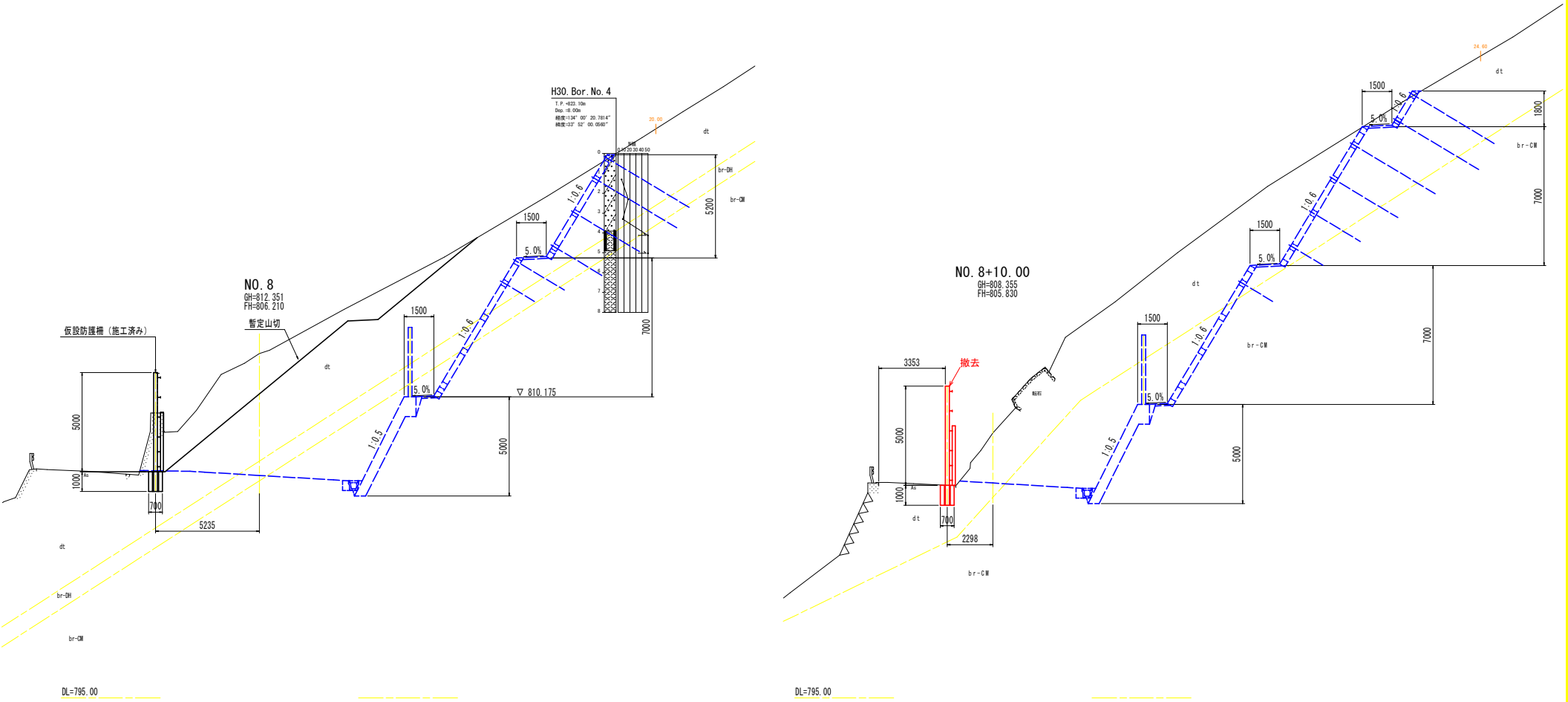


- 【施工手順】
1. 暫定山切区間以外の区間において、現道上の所定の位置に基礎コンクリートを設置する。
 2. 基礎コンクリートに支柱を建て込み、腰起し材、金網、間伐材等を設置し、仮設防護柵を設置する。
 3. 山側切土～吹付砕工～切土補強土工～擁壁構築を行う。
 4. 仮設防護柵を撤去する。
- 注）
1. 土砂搬出用の開口部や、一度に設置する仮設防護柵の延長等については、切土の施工延長に応じて最速となるように監督官と協議の上、適宜定めるものとする。
 2. 施工中における一般車両の通行幅は、W=3.0m程度以上を確保とする。
 3. 夜間は工事用安全灯などを設置し、一般車両の安全を確保するものとする。また、必要に応じて信号機により片側交互通行を行うものとする。

実施設計図面

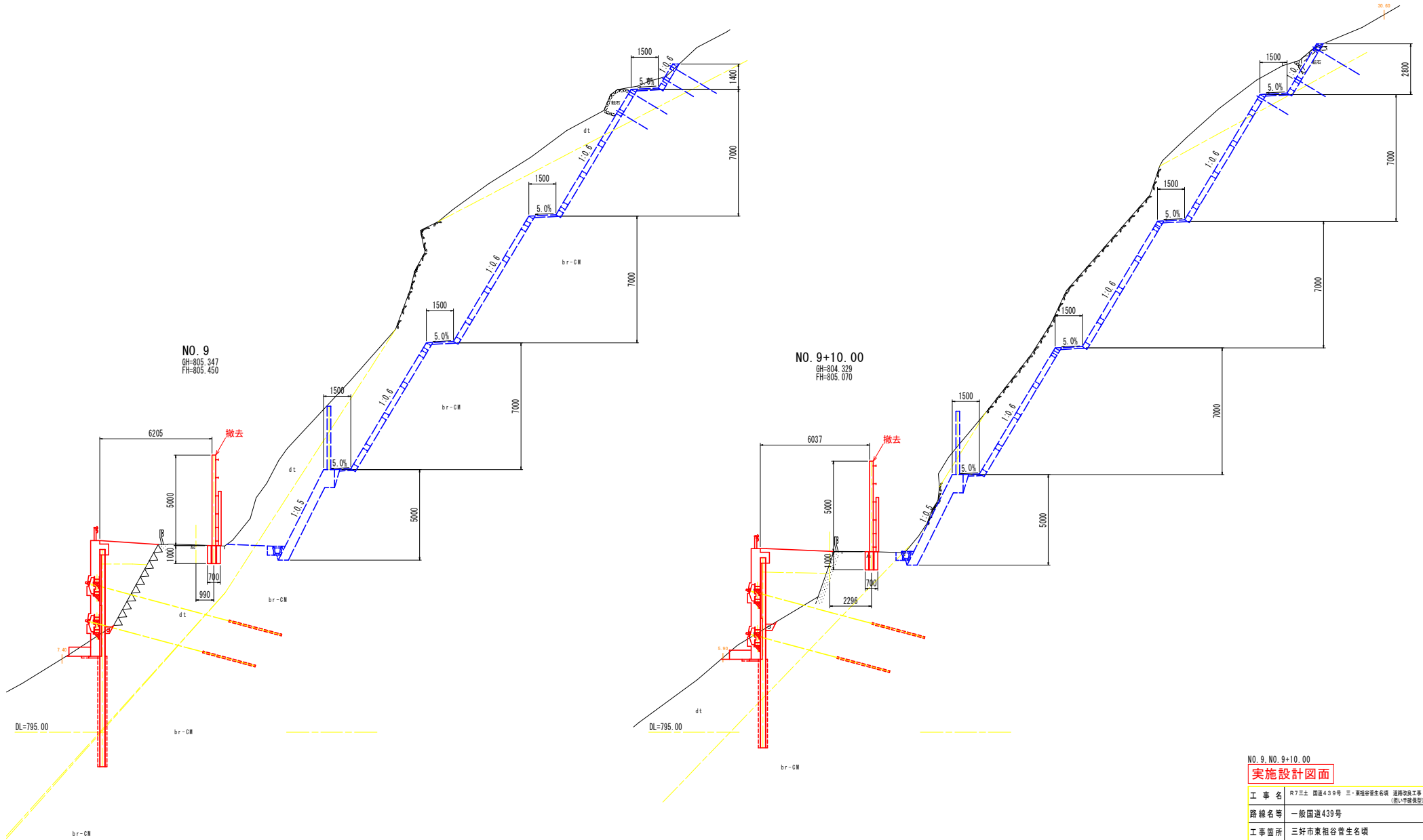
工事名	R7三土 国道439号 三・東郷谷菅生名頃 道路改良工事 (旧い手続使用)		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東郷谷菅生名頃		
図面名	仮設防護柵計画平面図		
縮尺	図示	図面番号	15 / 18
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部く三好>		

仮設防護柵計画横断面図（１）



NO. 8, NO. 8+10.00	
実施設計図面	
工事名	R7三本 国道439号 三・東郷谷菅生名頃 道路改良工事 (旧1号線様式)
路線名等	一般国道439号
工事箇所	三好市東郷谷菅生名頃
図面名	仮設防護柵計画横断面図 (1)
縮尺	S=1:100 図面番号 16 / 18
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部<三好>

仮設防護柵計画横断図（２）



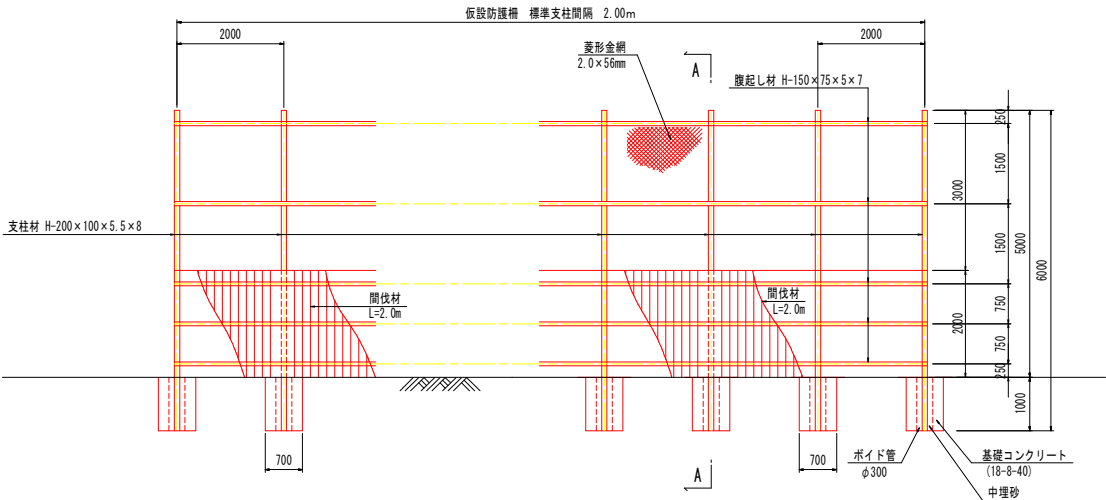
NO. 9, NO. 9+10.00

実施設計図面

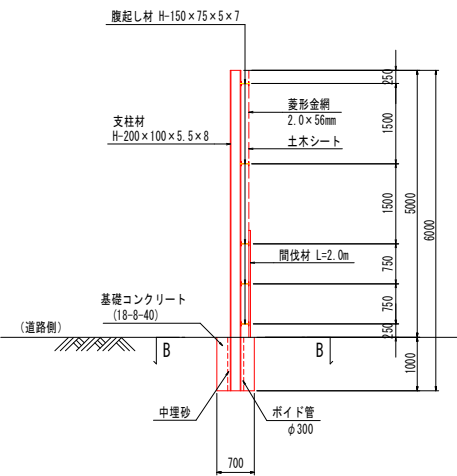
工事名	R7三本 国道439号 三・東畑谷菅生名域 道路改良工事 (旧い半横断面)		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東畑谷菅生名域		
図面名	仮設防護柵計画横断図（２）		
縮尺	S=1:100	図面番号	17 / 18
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部<三好>		

仮設防護柵構造図（参考図） S=1:50

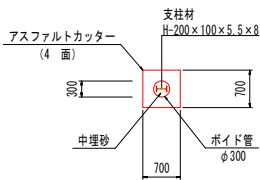
正面図



A - A 断面



B - B 断面



注) 仮設防護柵は抗土圧構造となっていないため、防護柵背面に土圧を作用させないこと。

実施設計図面

工事名	R7三本 国道439号 三・東部谷菅生名頃 道路改良工事 (旧い中埋砂型)		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東部谷菅生名頃		
図面名	仮設防護柵構造図（参考図）		
縮尺	S=1:50	図面番号	18 / 18
会社名	徳島県西部総合県民局県土整備部＜三好＞		
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部＜三好＞		